

○ 2002（平成14）年～2011（平成23年）

・2002年2月、和紙ちぎり絵講師認定書を取得した中国残留孤児の岩井梅子は、自分の「和紙ちぎり絵を中国へ広めよう」との夢を持って、「虹日中文化交流会」を設立した。当時全国和紙ちぎり絵サークル主宰の亀井健三先生の委託を受け、同年4月、生まれ育った中国大連市へ渡って、和紙ちぎり絵教室を開催し始めた。それから、有志団体や個人よりお世話になり、約10年間続けて和紙ちぎり絵広める事業を行った。



写真説明

2002年9月17日

3名の日本人講師は大連の和紙ちぎり絵教室を訪ねてくださった

- ・2003年8月 第4回大連芸術博覧会にて和紙ちぎり絵作品他39点出品
- 10月 中国北京国際芸術博覧会にて和紙ちぎり絵作品他45点出品



写真説明

2003年8月15日

第4回大連芸術博覧会にて、自分の展示品と一緒に

- ・2004、2005年：引き続き大連でのちぎり絵講座を行った
- ・2006年：資金不足で教室の維持がどうしてもできなくなったので、2006年1年間教室を休講した
- ・2007年：日中友好に熱心な方が支援の手を差し伸べてくださり、2007年8月には、しばらくの間中断していた大連の教室を再開した



写真説明

2007年8月11日、大連の教室が再開

「祝 大連和紙ちぎり絵教室再開！」とポスターが見える



写真説明

2007年8月12日、教室再開の様子



写真説明

2007年8月12日、教室再開の様子

- ・2008年1年間の間、3回ほど大連を訪ね、講座を開催した
それまでに、ほとんど町内会にあった講座の変わり、大連沙河口区教師進修学校での小学校の美術教師たちが参加する教室もでき、大連でのちぎり絵の指導は新しい局面を迎えた



写真説明

2008年2月22日、教室の様子



写真説明

2008年2月22日、教室の様子



写真説明

2008年5月6日、大連の若い美術教師たちが参加する教室を開いた



写真説明

2008年5月21日

小学校の美術教師たちは和紙で真剣的に作品を作っている



写真説明

2008年12月5日

小学校美術教師の参加者たちの作品を見せて、検討する

・2009年～2011年：小学校美術教師たちの参加する教室はスムーズに進めて行った



写真説明

2009年5月6日

美術教師たちの参加する教室の様子



写真説明

2009年5月13日

美術教師たちの参加する教室の様子



写真説明

2010年3月31日

2009年11月の広島にて行ったちぎり絵展示会の出品者たちに、展示会の様子を報告している



写真説明

2010年3月31日

2009年11月の広島にて行ったちぎり絵展示会の写真DVDを鑑賞する出品者たち



写真説明

2011年4月6日

イラストで講座している様子